

病害に強くて接ぎ木がいらない赤肉新メロン 「空知交23号」

概要 Abstract

北海道の秋どり（9～10月）栽培向けの主要品種「レッド113」は耐暑性や日持ち性に優れていますが、えそ斑点病やうどんこ病に弱い欠点がありました。また、果肉が硬いことから、育成元の（株）大学農園と共同で、これを改良して良食味で病害に強い品種の育成に取り組みました。

成果 Results

「空知交23号」の主要特性（「レッド113」対比）

- ①果肉は軟らかく滑らかで、食味が良い。
- ②メロンえそ斑点病に抵抗性をもち、接ぎ木がいらず省力的。
- ③うどんこ病に抵抗性をもち、減農薬栽培が可能。



図1 「空知交23号」の果実



図2 えそ斑点病接種検定における病徴の比較

（左）「レッド113」
（右）「空知交23号」（病徴がみられない）



図3 うどんこ病発生状況の比較
（左）「レッド113」、（右）「空知交23号」

表1 植物体特性および果実の外観

品種・系統名	開花始 ¹	着果率	成熟	果形比	果皮色 ²
	(月/日)	(%)	日数	(縦/横)	
			(日)	(縦/横)	
空知交23号	7/11	100	51	1.07	淡緑
レッド113	7/13	99	53	1.04	緑

¹ 目標着果節位の孫づる第1節の開花、² 追熟後

表2 果実内部品質および収量性

品種・系統名	糖度	果肉色	果肉 ¹ の硬さ	食味 ¹	平均 一果重	良果 収量
	(Brix、%)				(g)	(kg/a)
空知交23号	15.1	橙	2.9	3.9	2,208	382
レッド113	15.1	赤橙-橙	3.1	3.6	2,119	335

¹ 5(硬、良)-1(軟、不良)

普及 Dissemination

①普及対象地域：全道のメロン栽培地域

②普及見込み面積：20ha

③栽培上の留意点

- ・収穫適期は成熟日数が約50日で、花痕部全体に浅いひび割れが形成された時です。
- ・果皮色は収穫時では淡緑ですが、追熟後（適食期）にはやや黄化する場合があります。
- ・うどんこ病はレース1、N2に対して抵抗性ですが、レース5に対しては罹病性です。また、他のレースに対する抵抗性は未検討です。
- ・本品種は、加温半促成および無加温半促成栽培については未検討です。

連絡先 Contact

花・野菜技術センター
研究部 花き野菜グループ
0125-28-2800
hanayasai-agri@hro.or.jp